

第2回甲子園筋街路樹検討

ワークショップNEWS

2022.2.5号



冬景色の甲子園筋の街路樹も、よく見ると芽をつけていて春が来るのは今か今かと待っています。兵庫県阪神南県民センター西宮土木事務所では、多くの課題を抱える甲子園筋の街路樹の在り方について、地域の皆さまの意見を反映した街路樹計画を策定し、共に課題解決に取り組みたいと考えております。様々な視点から知恵を出し合い、意見交換を積み重ねながら計画を策定できるように、ワークショップ形式で検討を進めています。

2022年2月5日に第2回目のワークショップを開催しましたので、その内容をお知らせします。



第2回目のワークショップでは、甲子園筋の街路樹の様子をみんなで観察しました。

はじまりのあいさつの後、前回のワークショップのふりかえりをしました。次に、樹木医の小西朋裕さんから、街路樹（人家の近くに植えるのには適さない樹木・適する樹木）について、お話を聞きました。

【街路樹には適さない樹木】

- 成長が早すぎる樹木
- 将来大木になる樹木
- 病害虫が多い樹木（例えばサクラ、モモ、ウメ等）
- 致命的な病害虫がつく樹木（根元から枯れて倒木の危険がある）
- 落ち葉が多い樹木（例えばクヌギやコナラ等）
- トゲが多く鋭い樹木
- 有毒植物（例えばキョウチクトウ、シキミ等）

【街路樹に適する樹木】

- 高温・乾燥に耐えることができる樹木
- 病害虫に強く、成長が穏やかな樹木



※3月12日（土）に予定していた第3回ワークショップは、新型コロナウイルス感染症の拡大のため延期します。第3回ワークショップ以降も、引き続いて開催していく予定です。

主旨・スケジュール

【目的】

- 多様な視点から知恵を出し合い、地域の皆さまの意見を反映した「甲子園筋の街路樹計画」を策定し、皆さまに愛され親しまれる甲子園筋の街路樹形成を目指します

【参加者】

- 上甲子園1丁目福祉会、※浦風自治会、甲子園一番町自治会、甲子園二・三番町自治会、甲子園四番町自治会、甲子園五番町自治会、甲子園六番町自治会、甲子園第8コーポラス自治会、浜田福祉会（※印：第2回目は所用のため欠席）
- 兵庫県阪神南県民センター西宮土木事務所
- 西宮市公園緑地課
- (株)環境緑地設計研究所

【ワークショップ スケジュール（予定）】

ステップ1 ● 第1回ワークショップ 2021年12月12日（土）『甲子園筋のあり方と街路樹の現状と問題・課題を確認しよう』

ステップ2 ● 第2回ワークショップ 2022年2月5日（土）『どんな街路樹にしていくか考えよう』①
・みんなで現地を確認
・将来的な甲子園筋の街路樹のあり方について意見出しと意見交換
・意見の整理、方向性の確認 **今回はここです**

ステップ3 ● 第3回ワークショップ 2022年5月14日（土）『どんな街路樹にしていくか考えよう』②

引き続きワークショップを開催します

ステップ3 ● 甲子園筋の街路樹をこうしよう
・街路樹計画に反映できる地元意見のとりまとめ



現地で街路樹について樹木医から説明を聞きました

第2回目のワークショップでは、参加者全員で甲子園筋に行き、樹木医から街路樹の現状について説明を受けました。樹木の特徴や害虫被害、樹勢等についての説明があり、参加者の皆さんは熱心に耳を傾けていました。



ポプラの木の特徴や現在の状態について樹木医より説明を受けました



プラタナスの木に、カミキリムシが入り、上部が枯れている様子を確認しました

現地見学の詳しい内容は、中面を御覧下さい



グループワークで意見交換をしました

現地見学の後、瓦林公園センターにもどり、グループに分かれて意見交換をしました。現地で街路樹の現状を見て、どのように感じたか、気づいたことは何かについて話し合いをしました。また、樹木医に質問したいことをグループごとにまとめました。

最後に、グループで話し合った内容を発表し、各グループから出された質問については、樹木医から回答があり、全員で共有しました。



現地見学で気づいたことをグループでまとめました

次回 第3回ワークショップのお知らせ

- 日時：2022年5月14日（土） 10:00～12:00
- 場所：未定
- 内容：『どんな街路樹にしていくか考えよう』② 街路樹計画に反映する地元意見のとりまとめ



グループで話し合った内容を発表しました

ワークショップに関するお問い合わせ

兵庫県阪神南県民センター西宮土木事務所 担当：植野（うえの）
電話：0798-39-6133 ファクス：0798-34-2868



第2回甲子園筋ワークショップ みんなで現地を確認した内容

グループで話し合った内容 現地見学の感想・気づいたこと



写真①のポプラは、根本からひこばえ、胴吹きが出ています。上部の枝葉の光合成能力がさがってきたため、それを補うために最後の力をふりしぼって反応している状態です。幹を押すと、揺れが生じていて、腐朽していると考えられます。

ポプラは、非常に成長が早い木です。材が柔らかくてもろいので、建築材料として使うのは難しく、昔はマッチの軸に使われていました。甲子園筋の街路樹はイタリアポプラですが、同じ仲間の樹木で日本にもヤマナラシという木があります。葉の軸が縦長で風が吹いたらバタバタと揺れて音が出るのでヤマナラシという名前がついたといわれています。



倒木の危険があるため伐採予定のポプラ



伐採のお知らせ



写真②のポプラは、中が空洞化しており倒木の危険があるため伐採する予定です。伐採予定の木は樹木にその旨掲示しています。

樹木医・管理者に質問

- 【Q1】季節感のある通りにしたいと思うが、常緑樹と落葉樹のメリット・デメリットを教えてください。
- 【A1】常緑樹のメリット：野鳥など生き物が棲みやすい。
デメリット：花がきれいな木が少ない。
落葉樹のメリット：花がきれいな木が多い。
デメリット：落ち葉が多い。
- 【Q2】樹木の寿命は？
- 【A2】樹木の寿命のあるなしについては、専門家でも意見が分かれる。例えば桜の老木問題など、経済的な寿命という考え方があります。
- 【Q3】街路樹の点検はどのくらいの頻度で行っているのか？
- 【A3】道路を含めて年に数回点検を行っています。

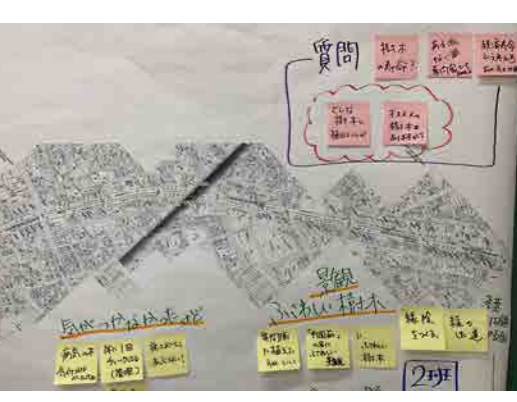
1班の主な意見

- 樹木が老化により、ぐらぐら揺れたり上の方の葉が茂らなくなったりしている様子を見て、人間と同じだなと思った。
- 枯れている木がありショックだった。穴が開いている木はかわいそうと思った。
- 植替えが必要な木は、適した樹種を選び、順番に植え替えるのが良い。
- 街路樹を植えないという選択肢や樹木以外のもので甲子園筋を表現するという方法もあるのでは？
- 素人の好みではなく、専門家が良いと思うものを教えてもらいその中で検討してはどうか。



2班の主な意見

- 普段甲子園筋を歩いているだけでは、気づかないことがわかった。病気の木があることに気づいていなかった。
- 放っておいたら危ない木があると思った。
- 「甲子園筋」の名にふさわしい景観にするためにふさわしい樹木を選びたい。
- 木陰のある緑豊かな道にしたいが、落葉の問題があるので、管理費が多くなるのではと心配。
- 落ち葉でカブトムシを育てて収益につなげるというのはどう？
- 並木は等間隔に植える方が良いと思う。



3班の主な意見

- 街灯と樹木の調和がとれていないと感じた。
- 弱っている木が多く残念。見た目とは違って、大きなキズがあることに驚いた。
- 市が年間どのような点検をしているのか教えてほしい。
- もとものの樹種の選定が間違っていたと思う。
- 大正期にプラタナスを植えた気持ちを大切にしたい。
- 街路樹は、常緑樹が良いのかなと思った。
- 危険な木が植え替えるという話だった。



- 【Q4】甲子園筋の植替えにおすすめの樹種を教えてください。
- 【A4】地域のみなさんの考えが主体なので、これまでにワークショップや現地視察でお話したことを参考に、まずは皆さんで甲子園筋にふさわしい候補樹木を選んで頂きたい。その上で、候補樹リストに専門家の意見も加えて頂けたらと思います。
- 【Q5】街路樹を植えないという考え方もあるか？
- 【A5】確かに街路樹を植えないという選択肢もあるでしょうが、甲子園筋というブランドにはふさわしくないように思います。
- 【Q6】近隣に参考になる街路樹があれば教えてください。
- 【A6】西宮市内では、トウカエデ（酒蔵通り）、ケヤキ（市役所前線）などがあります。

プラタナス スズカケノキ科スズカケノキ属



写真③のプラタナスは、幹が黒くなっており、そこから上が枯れています。おそらくカミキリムシが幹の周囲を一周すると食べて、その上の部分が枯れてしまった状態です。

写真④のように、プラタナスは、幹に穴をあけて食べる穿孔性害虫が入りやすく、枯れた部分を起点に木が折れるので危険です。害虫が潜行するので、樹皮の上から薬剤を散布しても中まで届かないので管理が難しい木です。

害虫により枯れているプラタナスの幹



写真④



出典：国土地理院発行 2.5 万分 1 地形図